

上越(仮称)駅舎デザインについてこれまで出された意見

デザイン	項目		意見の内容	会議
-	全体	外観	「東西ちがう駅舎デザイン」という考え方はどうか。	市民意見 第 8 回
A案	全体	外観(肯定)	公共施設と十分な調和をとってほしい。 明るくてよい。年数がたっても汚れが目立たないものがよい。 まちなみ会議の検討結果をもっともよく取り入れていただいている。 広域をカバーするデザインであり上越駅にふさわしい。	市民意見 第 7 回 第 8 回
		外観(否定)	斬新性がない。	市民意見
B案	全体	外観(肯定)	色調はよいが「高田」のイメージが強すぎるのでは？ 記憶に残る駅舎となる。 雁木と調和する。	市民意見
		外観(否定)	斬新性がない。 三重檜には見えない。 三重檜はインパクトが弱い。 わかりづらい。 イメージ的に重すぎる。暗い。 檜は場違い。高田にあればよいが。 高田に本物があるのに新幹線駅に必要かとなると疑問。	市民意見 第 8 回
C案	全体	外観(肯定)	落ち着きはあるがインパクトに欠けるのでは？	市民意見
		外観(否定)	妙高高原のイメージが強い。上越らしさというより妙高らしさでは。上越をイメージできない。 高原の風はどこにある。 すぐに飽きそう。 まったくだめ。 なんのインパクトもない。 凝りすぎ。駅ホームからの景観に変化を持たせたというが、慣れないとわずらわしくなるのではないか。	市民意見
3案共通	全体	外観	港、海のデザインも取り入れてはどうか？	市民意見
		インテリア	春夏秋冬の周辺の景色が楽しめる(ビューを重視した)デザインが必要。 ホームから周囲の見え方にも配慮していただきたい。	市民意見 第 8 回
	木材・色彩	インテリア	地場産材を積極的に利用したり色彩を効果的に取り入れるなどして、内部空間の作り方で地域らしさを演出できるとよい。	第 8 回
		外観、 インテリア	外と中のインパクトを変えて、駅を降り立ったときに「すごいな」という印象を与えることも一つ。上越らしい色味などをもってきて、杉などを使うことで上越らしさを演出し、他の駅と差別化しては。外からみたインパクトだけにこだわらなくてもよい。	第 8 回
	照明	外観、 インテリア	全体は無理でも、駅舎のシンボリックな場所の照明にはLEDを積極的に使ってほしい。	第 7 回
		インテリア	トップライトを採用してほしい。	第 7 回
		インテリア	内部が明るい空間となるようお願いしたい。	第 7 回
	ガラス面	インテリア	西口のパンオラマについて、夏季にも妙高山に雪が積もっているように見せることもできるのか。面白いアイデアなのでぜひ考えてほしい。	第 5 回
		インテリア	桜のガラスパネルに文字で、高田、上越、妙高まで含めて表現できればかなり変わった駅ができると思う。	第 8 回
メンテナンス	外観	雪などによる外壁の汚れが懸念されるため、メンテナンスの点から検討が必要。清掃しやすいファサードという観点もあると思う。	市民意見 第 7 回	